

確率論 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2022年7月21日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	1	下から 3行目	… 一様性 により実現のしやすさが…	…実現のしやすさが…
1	47	下から 1行目	…整合している. 定数値関数の	…整合している. 実 数値関数の
1	60	10行目	と φ が成り立つことと…	が成り立つことと…
1	64	下から 6行目	… $\mu(A) \leq 0$ が成り立つ. ここで, $\{g \leq 0 < f\}$ は $\bigcup_{n=1}^{\infty} \{f > 1/n, g \leq 0\}$ に等しいので, 零集合となる. よって, $\{f > 1/n, g \leq 0\}$ は零集合である. 同様に, $\{g < 0 \leq f\}$ も零集合である.	… $\mu(A) \leq 0$ が成り立つ. よって, $\{f > 1/n, g \leq 0\}$ は零集合である. ここで, $\{g \leq 0 < f\}$ は $\bigcup_{n=1}^{\infty} \{f > 1/n, g \leq 0\}$ に等しいので, $\{g \leq 0 < f\}$ も 零集合となる. 同様に, $\{g < 0 \leq f\}$ も零集合である.
1	69	10行目	この条件を満たす測度は一意であり, …	この条件を満たす測度は一意に 存在 し, …
1	127	例 5.34 (i)	$0 < p < 1$ が存在して…	$0 < p < 1$ が一意に 存在 して…
1	228	[14]	[14] R.Durrett:…	[14] R.Durrett:…